



31st

# 藤枝南ロータリークラブ 会報

例会：毎週金曜日  
会場：小杉苑 藤枝市青木2-35-30  
TEL：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内 藤枝市藤枝4-7-16  
TEL：054-646-3919 FAX：054-643-2000  
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2021-22年度  
会長：竹田敏和 幹事：望月 誠  
副会長：樽井 勉 副幹事：鈴木寿幸

## 例会 第1431回 時間短縮例会/小杉苑

ソング：四つのテスト、幸せなら手をたたこう

ソングリーダー：村松章典君

### 会長挨拶

竹田敏和君



以前、ウッドショックについてお話をしました。今でもその状況は変わっていません。というよりも、現在のほうが材料を集めにくくなっている状態です。外材も品不足の状態が続いています。特に集成の柱が手に入らないようです。輸入材から端を発した影響が国産材の値上がりになっています。住宅メーカーは代替品に国産材を当てようと、価格を無視して集めるため大幅な価格上昇を呼んでいます。杉丸太は、m<sup>3</sup>15000 円から 20000 円に、檜丸太は 20000 円から 40000 円～45000 円と高騰しています。製材品の流通も非常に悪く、問屋に発注しても納期も値段もでてこないような現状です。この状況はしばらく続きそうだという見方が多いようです。ここにきて秋切り材が出材されてきましたので高値での安定状況が続きそうです。住宅には、坪3～5 万円位の値上がりではないかといわれています。

今トイレ、エコキュートが間に合いません。特にトイレはベトナムでのコロナの感染拡大でロックダウンが続きトイレに使用されている半導体が入ってこないためウォッシュレットができず、トイレの供給が止まっているとのこと。ベトナムでも感染者数が減少に転じてきたとい

うことですが、まだしばらくかかりそうです。

とにかく、資材がストップして現場が進まなくなるのが非常に困ります。早く正常な状態に戻ってくれることを期待しています。

### 出席報告

佐野博己君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
45/51 88.23%	47/51 92.15%

(1)欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○伊藤彰君○植田君○川口君○鈴木寿君  
○阿井君 ○中村君

(1)メイクアップ者

阿井誠君 (藤枝) 漆畑雄一郎君 (藤枝)  
加藤智之君 (藤枝) 桑原茂君 (藤枝)

食事準備数	食事提供数	残	累計残
51	49	2	8

パーフェクト例会数: 😊😊😊😊😊😊😊😊😊😊

欠席連絡は、前日までお願いします

### スマイルBOX

佐野博己君

- ・妻のバースデープレゼントありがとうございました。お祝いをくれるのはここだけです。 内山淑夫君
- ・夫人誕生日のお祝いありがとうございました。体調が戻りましたらまた例会に参加します。 よろしくお祈りします。 江崎直利君

## 例会プログラム

### ビジター



国際ロータリー第2620地区  
2022-2023地区幹事 浅野秀浩様  
副幹事 坂上康様

例会日	クラブ行事	摘要
10/22(金) 第1432回	時間短縮例会	小杉苑
10/29(金)	休会	
11/5(金) 第1433回	会員卓話	理事会
11/12(金) 第1434回	外部卓話	小杉苑

### 会員卓話

飯田敏之君



本日は、藤枝南ロータリークラブの「ツーリングクラブ」のお話をさせていただきます。

今から15年前になりますが、メンバーの池ヶ谷さんと小柳津さんが当時バイクを所有して

このお二人からの声かけでこのツーリングクラブが始まりました。

高速道路を走れる二輪車・オープンカー・外車が参加できる会としてのスタートでした。

一番初めの一泊ツーリングは、土肥の牧水館です。バイクは4台・車が2台とこじんまりとまり、夕食までの時間を 露天風呂で日本酒を浮かべて 楽しいひと時を過ごしました。

以来、会員が増え最盛期では バイク7名・車8台くらいのだいが見た目、派手な集団になっていきました。

主力メンバーの体力が続かない?、などありますが 藤枝クラブ静岡クラブからの参加もあって 最近では(笑)終わったあとの 慰労会を楽しみに それだけに参加してくるメンバーもありました。

こんな活動もコロナには勝てず、自粛をしておりますが、ワクチンの接種が進んだ来春には、また計画を立てて楽しめることを願っております。

### 今週の一言

稲葉俊英君



私には、もう1度是非その中にいたい光景があります。それは満員になった国立競技場です。心が躍った国立が2回ありました。

1回目は1972年5

月26日、あのサッカーの王様、ペレがサントスFCの一員として、全日本と試合をした国立です。一人のサッカー選手がこの国立を満員にするんだと感激したものでした。この試合でペレは2得点しましたが、今でもその得点シーンは鮮明に覚えています。

2回目は2008年1月14日、第86回の選手権の決勝です。次男がいたことは別として、藤色一色に染まった国立には本当に震えました。新しくなった国立がもう一度藤色で染まるのをぜひ見たいと切に願っています。

